

参考コースタイム: 中蓮寺~大川山
勤労者山岳連盟・善通寺山の会

すっておったのじゃ。これは峠に住むしよわる狸の仕業だというわさが広まってから峠を通る人もいなくなってしまったらしい。

至るJR讃岐財田駅



箸蔵街道登山口
駐車スペース: 10台
道の駅「たからだの里」から車で約15分

薬師さんの石仏



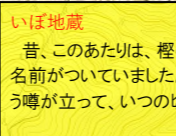
スズメバチ注意



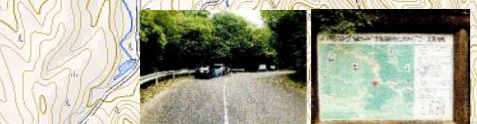
峠の石仏(いしほとけ)
ここには昔7本の松があり「7本松」と呼ばれていました。茶堂があり行きかう人にお茶の接待をされていました。



二軒茶屋
箸蔵街道の途中に位置する二軒茶屋と呼ばれる場所は、昭和30年ごろまでは「大國屋」と「福島屋」の2軒の旅館が営業して宿と茶店を営業していたこと由来するとしてますが、一説によりますとこの旅館は100年前にはすでになかったとの話もあり、地名の由来はもっと古いことかもしれません。ほかに民家が2、3軒あったそうです。今では茶店が姿を消し一軒だけ残った老夫婦の炭焼きもなくなりました。
昭和3年にトンネルが完成し鉄道が通るまでは、ここを通る人は多く特に春と秋の「はくら市」の時などはかなりの賑わいがあったそうです。



いぼ地蔵
昔、このあたりは、檜の木の峰と呼ばれていたことから「かしの木の地蔵」の名前がついていました。ところがこの地蔵さんにお参りすると「いぼが治る」という噂を立て、いつの頃からか「いぼ地蔵」と呼ばれるようになった。



中蓮寺峰登山口
駐車スペース: 4~5台
香川用水記念公園から車で約7分



東屋あり

道迷い注意

道迷い注意

谷筋は、荒れた道



猪ノ鼻峠



トイレ

道迷い注意

大地蔵越

大地蔵峠



大地蔵峠
駐車スペース: 2~3台

◆箸蔵街道
箸蔵寺(徳島県池田町)は、こんびらさんの奥ノ院とも呼ばれ、こんびらに参詣した人は箸蔵寺にもお参りしたものです。箸蔵街道はこうした参詣人のための街道として栄えた道です。阿波街道の猪鼻越えと共に当時の重要な交通路でした。
毎日、二、三十人づつの人が列をなしてこの街道を次々行き来したそうです。また、農繁期前後には何百頭もの借耕牛(かりこう)が鈴を鳴らし通ったといひます。

箸蔵寺
ロープウェイ山頂駅
登山口駅から4分
徒歩だと1時間

